

# 柏原小学校 道徳科授業プランニングシート

① 内容項目

内容項目（ B - 8 ） 感謝

② 教材名

教材名  
「ありがとう」をみつけよう

③ 教師の道徳的価値観の  
明確化  
※指導要領解説を参考に。

○内容項目 B-8 感謝の項目に「感謝の気持ちは人が自分のためにしてくれているという事柄に気づくこと、それは、どのような思いでしてくれるのかを知ることによって芽生え、育まれる。」とある。  
○学校生活で日頃からお世話になっている人たちの仕事の内容を紹介し、感謝の気持ちを持たせたい。

④ 児童の実態

○話し言葉の習得が課題の児童や日常生活の簡単な会話ができる児童がいる。学年や障害の状況が様々で個人差が大きい。自分から友達や先生に話しかける児童は少ない。周りの大人にやってもらうことが当たり前になっているため、自分から「ありがとう。」と言う経験が少ない。

⑤ ねらい

(A) 栄養士さん、配膳員さん、調理員さんの  
仕事内容を知ること を通して

(B) みんなの体のことや衛生面、安全面を考  
えて給食を作っていること について気付き、  
(について考え)

(C) 感謝する気持ちを 育てる。

⑥ 中心発問 ◎  
補助発問 ○  
児童の反応 ・

◎栄養士さん、配膳員さん、調理員さんがみんなの体のことを考えて給食を作っていることが分かりましたね。どんな気持ちになりましたか？

↓

・表情カードを使って自分の気持ちを表す。

◎どうしてそう思ったのですか？  
※気持ちを答えられる児童には理由を聞き、言葉を補完したり、「こういうことだったんだね。」と説明を加えたりしながら発表者の思いを他の児童に広げる。

⑦ 導入と終末を除いた展開部分の中心発問以下の発問

○栄養士さん、配膳員さん、調理員さんの仕事内容を振り返る時に、写真を見せながら、それぞれの人たちの気持ちを問う。(児童の様子によっては、発問内容を変える。場合によっては、教師がそれぞれの人の気持ちを「～だよな。」と代わりに言うなど、臨機応変に対応する。)

栄養士さん：「メニューを毎日考えているよ。どんな気持ちで作っているのかな？」

配膳員さん：「一人でたくさんのコンテナを運んでいるよ。どんな気持ちで運んでいるのかな？」

調理員さん：「お鍋やおたまが大きいね。どんな気持ちでつくっているのかな？」

⑧ 導入

給食に関する○×クイズを3問出す。

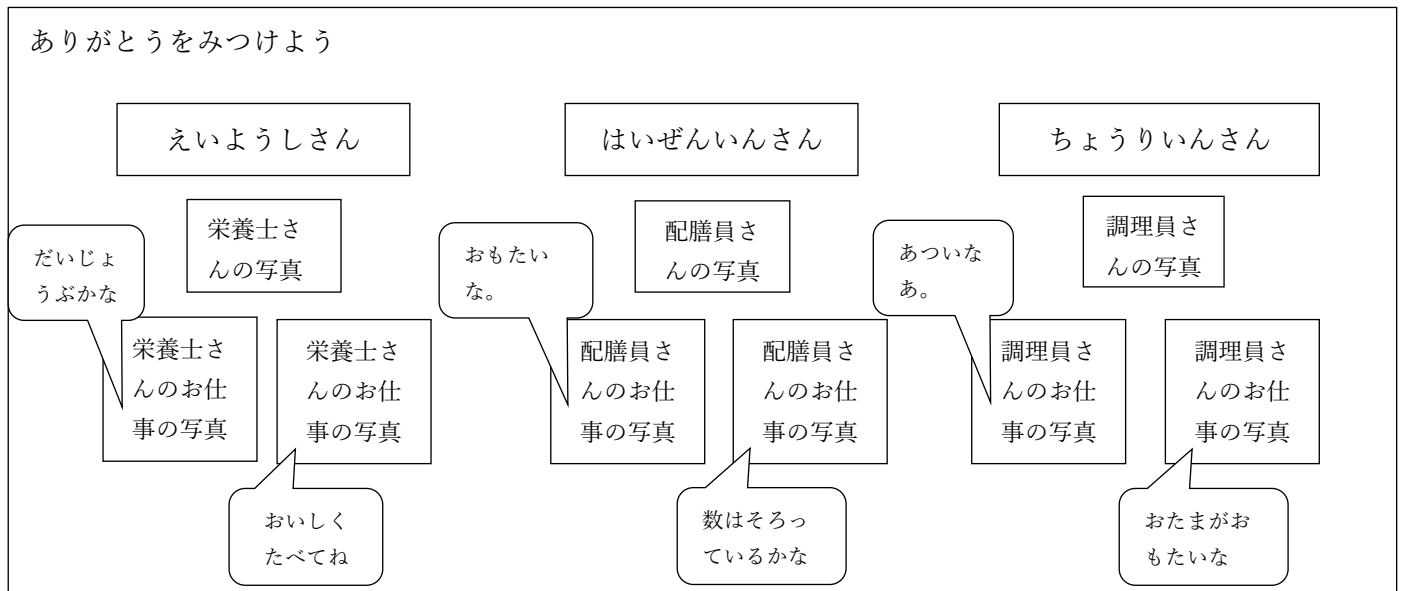
- ① 柏原小学校の給食と広瀬小学校の給食は同じである。○か×か。
- ② 給食の量は1年生から6年生まで、みんな同じである。○か×か。
- ③ 柏原小学校の給食を作っているのはおうちの人である。○か×か。

⑨ 終末

㊦ 栄養士さん、配膳員さん、調理員さんにお手紙のお返事を書きましょう。

※ 評価の視点を1時間の中に入れる。㊦自分事としてとらえる／㊧多面的・多角的

板書計画(手書き・写真もOK)



授業後の振り返りやメモなど